

平成21年度第3回中原区区民会議運営部会会議録

日 時 平成21年12月21日(月) 午前10時～午前11時30分

場 所 中原区役所5階505会議室

出席者 藤枝部会長、鈴木副部会長、竹井委員、芳賀委員、藤嶋委員

(事務局)小野寺副区長、齋藤企画課長、織裳主査、小木曾主任、鈴木職員、櫻井主査

傍 聴 なし

報 道 なし

次 第

1 開会

2 会議録確認委員の選任

竹井委員を選任

3 議題

(1) 第3回中原区区民会議の運営について

ア. 課題調査部会の審議内容について

竹井課題調査部会部会長及び事務局から、資料1、2、3、4に基づき、課題調査部会の審議内容及び課題調査部会の取り組み事項(案)について説明

(主な意見)

- 資料4にある「銚子塚」は、祠が実存しているので現存するものとして表記するべきではないか。(鈴木副部会長)
現存するものとして表記する。
- 中原区の人々が温和であることを資料4に入れたらどうか。(藤嶋委員)
「広域にわたるもの」に項目として追加する。
- 中原区は、他区よりも犯罪が少ないと感じているが、それを魅力として加えてはどうか。(藤嶋委員)
平成21年度版川崎市統計データブックによると、交通事故発生件数と火災発生件数は7区中最も少ないが、刑法犯認知件数は7区中6番目に多い数字である。(事務局)
魅力としての掲載は見送る。
- 「川崎七福神めぐり」とあるが、中原区に全て所在しているがこの呼び方でよいか。(藤枝部会長)
この呼び方で間違えない。
- 神明大社も歴史があり、道祖神等もあり加えてはどうか。(芳賀委員)
追加する。
- 「平間の七まがり」や「中丸子野口家の水車」などは、今、区民会議で取り上げないと歴史からなくなってしまう。区民会議で取り上げて立て看板などを建てられないだろうか。(藤嶋委員)
はじめから、行政に頼るのではなく、自分たちで何が出来るかを考え、実践してみることが大切である。その上で行政にしてもらうことは何か考えるべきではないか。区民

会議は、市民が自分たちの課題を自らで解決するためにはどうしたよいかということを検討するために設置された。まずは、出来る限り自分たちの力でやってみてはどうか。
(鈴木副部長)

市民が何か問題意識を持った時に、少人数で解決していこうとすると物凄いパワーが必要となる。小さな声を拾い上げる仕組みがないといけない。(竹井委員)

「中丸子野口家の水車」を現存しないものとして資料4に追加する。

イ. 第2期検討テーマの進捗状況について

事務局から、資料5-1、5-2に基づき説明

- ・ 「放置自転車問題」の取り組みについて資料を追加し報告したい。(芳賀委員)
追加する。
- ・ 行政関係の取り組みとして、横須賀線武蔵小杉駅の駐輪場整備や二ヶ領用水の駐輪場再整備されること、再開発地区中心に放置自転車禁止区域が新たに指定されることを資料のどこかに記載できないか検討してほしい。

資料5-2に追加の方向で検討する。

ウ. 日程について

事務局から、資料6に基づき説明、「平成22年1月14日(木)午後2時~午後4時30分」開催及び当日の議事内容を提案

了承

(2) その他

環境の取り組みについても第3回の区民会議で報告したい。(竹井委員)

了承

事務局から、参考資料4に基づき第4回の区民会議の日程について、3月19日(金)午後3時~午後5時30分開催を案として提示する。

この案を中心に調整することで了承

来年3月14日(日)の午後に予定している7区区民会議交流会の出席者について、各区から3名を代表者として参加していただくこととなる。本来は正副委員長に参加いただくところだが、竹井副委員長は同時に進行している自治推進フォーラムに参加するため出席ができない。代わりにどなたに出席していただくか、本日の運営部会にお諮りし、1月14日の本会議で確認をとることとしたい。

横川協働推進事業検討部会長の日程を確認し、予定が合わないようなら委員長一任とする。

午前11時30分 終了

以上要約のみ